

申告書の記入方法

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・記入例 1

住所、フリガナ、氏名、生年月日、電話番号、職業、個人番号（マイナンバーのことです。）を記入します。

1 収入金額等・・・・・・・・・・・・・・・・記入例 2

収入の区分によって金額を記入します。

総合譲渡所得及び一時所得については、収入金額から必要経費と特別控除額を引いた金額を記入します。

土地・建物や株式の譲渡等の分離課税所得については、別様式の申告書への記入が必要となりますので、該当がありましたら市民税課にご連絡ください。

2 所得金額・・・・・・・・・・・・・・・・記入例 3

収入金額から必要経費等を引いた金額を記入します。

給与所得、公的年金等に係る雑所得及び総合譲渡・一時所得については、決められた計算式により所得金額を算出します。

3 所得から差し引かれる金額に関する事項・・・・・・・・記入例 4

適用を受ける所得控除があるときに詳細を記入します。

記入漏れがあると正しく控除されない場合がありますのでご注意ください。

4 所得から差し引かれる金額・・・・・・・・・・・・・・・・記入例 5

3で記入した内容に基づき計算した控除額を、種類ごとに記入します。

5 給与所得及び公的年金等に係る所得以外の市民税・県民税の納付方法・・・・記入例 6

給与から市県民税が徴収されている人のうち、給与所得及び公的年金等に係る所得以外に所得のある人は、その所得に係る市県民税を給与から差し引きするか、自分で納付するか選択して記入します。

その他

記入が終わりましたら、書き間違いなどがいないか、内容をご確認ください。

裏面にも記入する欄がありますので、記入漏れがないようご確認ください。

申告書に記入した所得及び控除については、それらを証明する書類等を申告書に添付します。詳しくは「申告のときに準備するもの」をご覧ください。

書類等が添付されていないものがあると、市県民税の計算が正しくできない場合がありますのでご注意ください。

一般的な申告書の記入例（表面）

令和8年度分（令和7年中の所得） 市県民税申告書

記入例 1

東広島市長 様 令和 年 月 日提出

現住所	東広島市西条町栄町8番29号	フリガナ	ヒガシヒロシマ タロウ
1月1日現在の住所	同上	氏名	東広島 太郎
生年月日	明治 大正 昭和 平成 令和 20 年 4 月 20 日	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
電話番号	082-420-0910	業種又は職業	

前年中に課税所得がなかった人はチェックを入れてください。

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

13 社会保険料控除	国民健康保険税(料)	後期高齢者医療保険料	介護保険料
	120,000 円		65,500 円
15 生命保険料控除	国民年金保険料	その他()	
16 地震保険料控除	新生命保険料	旧生命保険料	介護医療保険料
		70,000 円	50,900 円
17 寡婦控除	新個人年金保険料	旧個人年金保険料	
18 ひとり親控除	地震保険料	旧長期損害保険料	
19 勤労学生控除	障害者控除	配偶者の合計所得金額	
			0 円
20 障害者控除	フリガナ氏名	生年月日	配偶者の合計所得金額
	ヒガシヒロシマ 花子	明・大・昭・平・令 21 年 6 月 16 日	0 円
21 配偶者控除	フリガナ氏名	生年月日	特定親族の合計所得金額
	ヒガシヒロシマ 一郎	明・大・昭・平・令 17 年 5 月 9 日	764,321 円
22 ひとり親控除	フリガナ氏名	生年月日	特定親族の合計所得金額
	ヒガシヒロシマ 二郎	明・大・昭・平・令 25 年 7 月 21 日	
23 扶養控除	フリガナ氏名	生年月日	特定親族の合計所得金額
	ヒガシヒロシマ 三郎	明・大・昭・平・令 年 月 日	
24 特定親族特別控除	フリガナ氏名	生年月日	特定親族の合計所得金額
	ヒガシヒロシマ 四郎	明・大・昭・平・令 年 月 日	
25 16歳未満の扶養親族	フリガナ氏名	生年月日	特定親族の合計所得金額
	ヒガシヒロシマ 五郎	明・大・昭・平・令 年 月 日	
26 16歳未満の扶養親族	フリガナ氏名	生年月日	特定親族の合計所得金額
	ヒガシヒロシマ 六郎	明・大・昭・平・令 年 月 日	
27 雑損控除	フリガナ氏名	生年月日	特定親族の合計所得金額
	ヒガシヒロシマ 七郎	明・大・昭・平・令 年 月 日	
28 医療費控除	フリガナ氏名	生年月日	特定親族の合計所得金額
	ヒガシヒロシマ 八郎	明・大・昭・平・令 年 月 日	

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号及び住所を記入してください。

27 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
28 医療費控除	損害金額	保険金などで補てんされる金額	差し引損失額のうち災害関連支出の金額
	236,741 円	81,036 円	

記入漏れにご注意ください。

記入例 2

1 収入金額等	事業	営業等	ア								
	農	業	イ	1	5	2	8	4	3	9	
	不動産	ウ									
	利子	エ									
	配当	オ									
	雑業	カ									
	その他	ク									
	総合譲渡	コ									
	一時	シ									
	合計										
	合計										

2 所得金額

事業	営業等	①								
農	業	②								
不動産	③									
利子	④									
配当	⑤									
雑業	⑥									
その他	⑦									
合計	⑧									
総合譲渡	⑨									
一時	⑩									
合計	⑪									
合計	⑫									

4 所得から差し引かれる金額


社会保険料控除	13	1	8	5	5	0	0
小規模企業共済等掛金控除	14						
生命保険料控除	15	6	1	7	2	5	
地震保険料控除	16						
寡婦、ひとり親控除	17						
勤労学生控除	18						
障害者控除	19						
配偶者(特別)控除	20						
扶養控除	21	3	8	0	0	0	0
特定親族特別控除	22						
基礎控除	23	4	3	0	0	0	0
⑬から⑳までの計	24	1	5	0	7	2	2
雑損控除	25						
医療費控除	26						
合計	27						
合計	28						
合計	29	1	6	0	1	0	5

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において65歳未満の人は給与所得以外)の市県民税の納税方法

給与から差引き(特別徴収) 自分で納付(普通徴収)

記入例 6

申告書(日本語版・英語版・中国語版・ベトナム語版)こちらでダウンロードできます。
The English declaration form is available from here.
中文版申告表可从此处下载。
Giấy khai báo thuế bản Tiếng Việt có thể tải về từ đây.



・分離課税に係る所得のある人は、「市県民税申告書(分離課税専用)」を
あわせて提出してください。
・セルフメディケーション税制(地方税法附則第4条の4の規定)の適用を選択する
場合には、「医療費控除」欄の「区分」の口「1」と記入ください。
※裏面にも記載する欄がありますのでご注意ください。

申告のときに準備するもの

市県民税申告、確定申告のどちらでも準備するものは同じです。源泉徴収票や支払を証明する書類は、原則として原本を提出しますので、必要であれば写しをとっておいてください。

また、営業、農業、不動産の収入がある人は、収支内訳書を提出するだけでよく、収支に関連する領収証を提出する必要はありません。ただし、内容についてお尋ねすることがありますので、収支に関連する領収証は、必ず保管しておいてください。

【準備（添付）するもの】

	準備	必要なもの	対象者
必須	<input type="checkbox"/>	記入済みの申告書	全ての人
	<input type="checkbox"/>	本人確認書類のコピー【※1】	全ての人（窓口で提出する人は原本の提示のみでも可）
	<input type="checkbox"/>	個人番号確認書類のコピー【※1】	全ての人（窓口で提出する人は原本の提示のみでも可）
収入・所得	<input type="checkbox"/>	源泉徴収票（原本）	給与・報酬・年金・恩給などの支払を受けた人
	<input type="checkbox"/>	収支内訳書	営業・農業・不動産の所得がある人
	<input type="checkbox"/>	その他支払を受けた金額がわかる証明書	保険の満期（解約）一時金を受け取った人、個人年金を受け取った人など
控除	<input type="checkbox"/>	医療費の明細書【※2】	医療費控除を受ける人
	<input type="checkbox"/>	社会保険料の支払証明書【※3】	国民健康保険税（料）、国民年金保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料等を納付した人
	<input type="checkbox"/>	その他の保険料の控除（支払）証明書	生命保険料、個人年金保険料、介護医療保険料、地震保険料を支払った人
	<input type="checkbox"/>	障害者手帳等のコピー	障害者控除を受ける人
	<input type="checkbox"/>	学生証のコピー	勤労学生控除を受ける人
	<input type="checkbox"/>	寄附金の領収書【※4】	寄附金控除を受ける人
<input type="checkbox"/>	雑損控除の適用を受けるために必要な書類【※5】	災害などにより被害を受けた人	

【※1】「本人確認書類」：マイナンバーカード、運転免許証などのうち、いずれか1枚が必要です。

「個人番号確認書類」：マイナンバーカード、住民票と記載内容が一致するマイナンバー通知カード、マイナンバーが記載されている住民票などのうち、いずれか1枚が必要です。

【※2】様式は裏表紙を切り離してお使いください。また、市民税課のホームページからも印刷することができます。

【※3】市からお送りしている「保険料（税）納付済額の通知」、「国民年金の納付済証明書」などを添付してください。

【※4】ふるさと納税をした人でワンストップ特例制度の適用を申請された人も、申告をする場合は領収書の添付が必要です。

【※5】**事前に必ず市民税課にお問い合わせください。**なお、申告の際には、被害を受けた住宅等の所有者・取得時期・取得価額・床面積のわかるもの、修繕費や取り壊し費用、除去費用などのわかるもの、被害を受けた資産の損害について、保険金・損害賠償金などを受け取った場合は、その金額のわかるもの、り災証明書等の被害を受けたことがわかるものを提出してください。

上記以外の収入、控除の申告を行う人で必要書類が不明な場合は、市民税課（確定申告の場合は税務署）にお問い合わせください。